

## 南浜：虎姫両漁協よりの報告

6/4びわ湖部会による現地視察について、下流の漁協者よりの発言したかった内容。

余呉町山村開発センターにおける話の中で、村瀬正成さんの大音渡川の自然について、日本でも数少ない原生林が残っていることと、カジカ・あまご等についての報告と同時に大音渡川一帯をそのまま残したいとの提案であったが（残すことには大賛成）、平成12年以前の調査であるのなら、それ以後に同魚類と同自然が残っているか疑うところです。村瀬さんの発言にもあったように、スキー場の増設に伴う濁水が降雨の度に出水している状況の中で、現在その状態に樹木も魚類もあるとは思えませんし、また移転住民の方の意見にもあるとおり元々冬季の間の厳しさから言えば現状況下の日本の生活経済状態の背景から簡単に土地買収と移転の合意が出来たと思っています。移転地域に確たる産業基盤があった時は丹生ダムの土地買収はスムーズに行かなかったかと思われまし、同様にスキー場の増設にも200ヘクタールにも及ぶ用地の賃貸借が簡単に成し得たと思います。人里離れた豪雪地帯で、入口よりかなり奥に入った所での開発でもあり、山肌をめくり削り取り、道とゲレンデを造る工事の真下に大音渡川があるのです。国及び県の許認可を疑うところであり、私どもの度重なる抗議に対しても答えにならないような回答を数回いただいた所でもあり、今回の現地視察においても拒否されたと聞き及んだところに大きな問題があると思っています。さらに、午後ホテル・プリオールにおける地元3人の有土の方々、さらに県議による説明の中で余呉町助役是洞氏・丹生ダム対策委員長三国氏の発言によるところの自然豊かなこの地元での話の内容において、豊かな自然を守っていこうとする時、何故200ヘクタールにも及ぶ山地を開発業者に貸したのか、ダムの直上流部になる所であり又上記に述べたとおり奥川並一帯における住民移転の時その一帯の原生林を伐採してチップの用材として売却して移転をしたこと（奥川並地区より上流部の山々一帯でその広さは相当なもの）は一見の価値があると思われまし。（私どもは、平成9年の台風通過後この地域の崩落状況の現地確認に行っており、原生林の伐採も確認済みです。又、その一方で県林務課による植林と砂防工事が行なわれている。）

又、ダム建設反対に対して推進論が強く主張されるのは当然と思われまし、豊かな自然を守っていくという言葉は彼等には当てはまらないと受け止めます。スキー場に関しては旧スキー場（平成元年）の時にも濁水と山肌を削り取った土砂が国道まで流出した経緯等を忘今承知の中で今回の発言内容は私どもは理解しがたいものであります。さらに、ダム建設による環境問題より、山村過疎対策（町おこし・村おこし）の一環でダム建設に

よる観光資源の開発を望んでの推進なのか疑うかぎりです。さらに、橋本県議による地元  
の要請とその推進を手懸けた苦勞からすれば、何を今更なる発言と同時に、ここ数年来、  
年間50億円以上の予算を投じて来ながら今更やるやらない論議は大変な税金の無駄遣い  
であり、ここまで手を付けてしまったものは推進して行く上で如何に問題になるダム湖と  
環境問題を併せて、その周辺とを視野に入れ水質環境問題・工事等にも近代技術を取り込  
み水利・治水・洪水対策に生かしていくべきかと考えます。これから新しく着手するの  
であれば今の委員会での議論は当然でしょうが、すでに何百億円もの国費を投じてその過程  
でこの議論はちょっとおかしいと思うところです。（河川法の改正による委員会設置も心  
得ているつもりですが・・・）

さらに、北村高月町長の水利・治水・洪水についての話と、上は木之本からびわ町に至  
る姉川水系高時川のそのほとんどがその川の伏流水を飲料水としているところであり、水  
利問題に対してもその水利用計画に大きく期待を寄せるところであるとの内容であったか  
と思います。が、こう言った発言とは裏腹に、この高月・木之本両町においては昭和55  
年より平成8年まで高時川阿弥陀橋下流100メートルの地点の河川敷の中で、それも高  
水敷を2,000平方メートル以上の広さにおいて古い家屋等の焼却場として用い、平成  
11年12月までにその焼却灰（6,000立方メートル）を処分したとのことであり、  
高月町長の水に寄せる思い（先般ピアザ淡海で開催されたびわ湖部会での同町近藤町議の  
発言内容）と高月町の現場で為されていることに大きな隔たりがあると思います。川巾8  
0メートル未満の高水敷の中に長さ70～100メートルの焼却場を造り焼却すれば、そ  
の後大量の降雨時この一帯はどのようになったか、委員の皆様のような聡明な方々であ  
れば当然その答えは分かると思いますし、実際平成7～11年に200t/sの水が6回程  
流れています。急に狭くなった所（焼却場部）に、これだけの流量を想像していただき  
たいと思います。また、私ども下流漁業権者は長年おかしなものが流れてくると言った疑念  
があった訳ですが、私ども下流と高時川頭首口の間は盲点となり見逃してしまっていたの  
も事実です。（濁水・ダム建設工事等の主なものが頭首口より上流で発生）

6/4、山村開発センターでの話の後、私どもはそのまま皆さん方とは別行動を取り、  
高時川支流杉野川の八草トンネルより滋賀県側金居原地区における道路工事の進捗状況と  
新しく着手するとの報告を受けていたのでその工事（別紙コピー）を見に行ったところ  
です。平成13年8月21日の台風通過時、その工事による山の掘削等別添写真を参考にし  
ていただければ分かる通り、県の事業主体となっている工事の杜撰さは言葉に言い表わ  
せるものではないくらいであり、度々起こる濁水流入の工事に私どもは大変苦慮してい  
るところであり、そのやり方や同高時川水系における丹生ダム・関西電力・滋賀県の工事

滋賀県が濁水防止に向ける工事は一番関心がないと思われます。(湖沼サミット：マザーレイクで言っていることは本当かと疑います。) 杉野川の一号橋周辺の山は山半分丸裸となっており直下流に杉野川が流れているわけですが、私どもがこの工事にクレームを付けてからバンドエイド程度のシートを充てただけであり、雨が降れば川は濁るものと思っているのが地元の建設業者と滋賀県ではないかと思うくらいであります。

私どもはそれより高時川頭首口を見に行きました。(6/4高時川流量3.8t/sの写真参照)、写真で見ていただくとおり流量の殆どが用水に取水されており、魚道からはほんの一しずく水が落ちているだけであります。高月町長の伏流水の話は「ほんまかいな」「魚道とは何をやる所かいな」と思うところであります。私ども下流(南浜漁協)梁二ヶ所は県条例の定めと上流との協議において5月・6月・7月・8月は毎月15日に一回梁の取り払いを行い、魚族を上流へ遡上させているところでもあります。そして、その取り払いの時上梁の川底に沈殿している泥はものすごい量になっています。川原の石が覆いつくされて見えないほどであります。今年4月以降大した流量と濁水になったことはないのに、数年来の工事による土砂が姉川水系上流から下流までに堆積していると考えております。

姉川水系高月川を現地視察された中で見落としと見逃しの部分が余りにも多くあり、ここに写真を添えてお送りします。マスコミ等でよくダム建設に関する問題だけが取り上げられ、全ての人の目がそこに向けられる中で、そこへ行くまでの過程における道路・橋梁等による工事において多くの問題が生じ、丹生ダムについても平成6年当時より道路工事が着手され、その時々その担当者による説得工作により渋々工事に同意し、水系全体が昔の川と違って増水の時の濁度は大変なものになっている中で漁業を為しているところでもあります。先にも述べたとおり巨費を投じてから今回の話(ダム不用・廃止論)は私ども下流漁業権者には甚だ迷惑な話であります。姉川ダム建設より丹生ダム建設・関電の道路工事・県の河川道路工事、その前は木之本・高月町の産業廃棄物処理、挙げ句に頭首口による流量の全量に近い取水による問題があり、また頭首口の取水によりその下流はしばしば瀬切れとなるため、その間に上流部において工事が行なわれると増水の時その土砂が大量に流れ込んでくるものと考えます。

3/30、京都・国際会館での意見発表の時にも申したとおり、古来よりびわ湖へ流入してそのびわ湖の水の代謝の役割を果たしてきたびわ湖周辺の大きな河川の殆どが、ダム以前に頭首口による取水で流量を取られ、びわ湖へ流れ込む時は農業排水となり農薬と肥料・シルトの小さな泥とになって流れ込むと考えています。6/4の写真にもあるとおり、高時川本流に水はなく農業排水の川にのみ流量豊かに流れる現況を考え直さないとびわ湖の復活はあり得ないと思います。頭首口の取水で、夜間は田圃に取水をしないのに夜間で

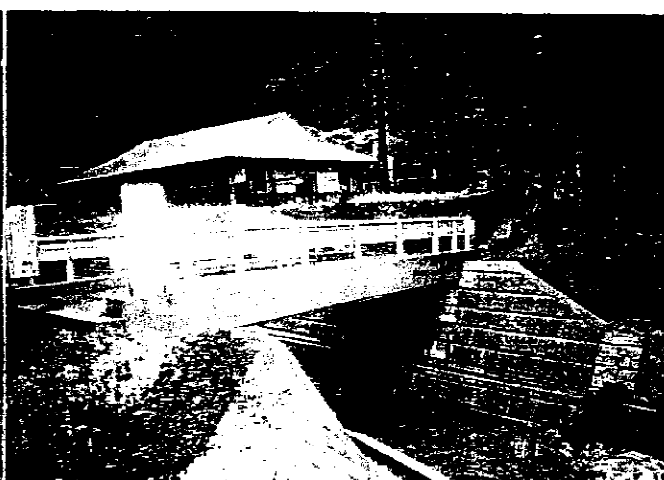
も頭首口では取水はそのままという現状を考える時、同じ農業水利でもびわ湖よりの送水についてはバルブ式に変わっているところもあり、頭首口用水についてもびわ湖一帯バルブ式に変え必要な分を必要な量だけ取るようにするのが当然であると思うところです。古来より米は日本人の主食であり農業は大事であることは言うまでもありませんが、農業近代化における水利政策をびわ湖においては最優先課題として見直すべきではないかと考えます。

数年間、ずーっと濁水だけ受けてきたことに怒りを覚えるものであり、私どもの職場である河川・びわ湖を汚し続けたことにより漁家経済を圧迫しているとしか言いようがないと思います。

# 公団丹生ダム工事



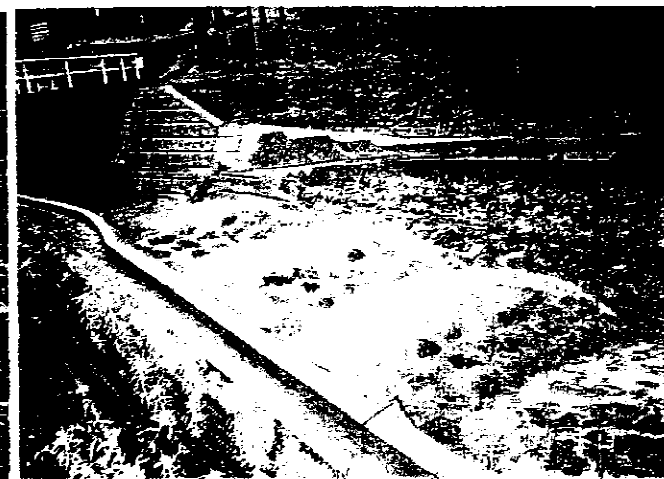
上丹生上流 丹生ダム道路工事



妙理川



管並地区

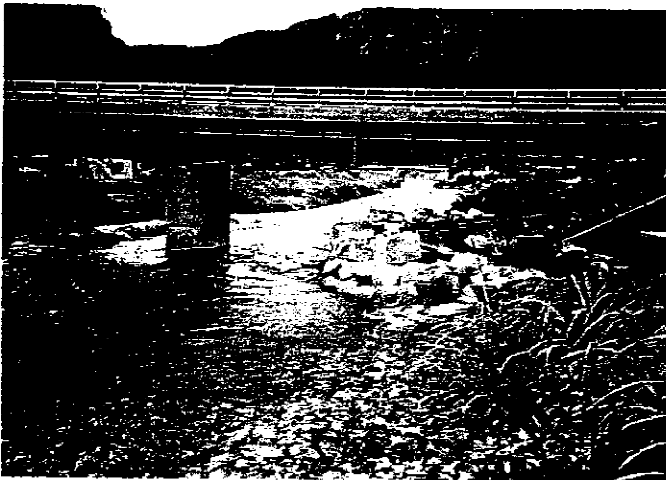


妙理川



管並

# 公団丹生ダム工事



管並



8月には珍しい出水  
だけど鮎はのぼってこない  
夜はひどい濁水



姉川・高時合流

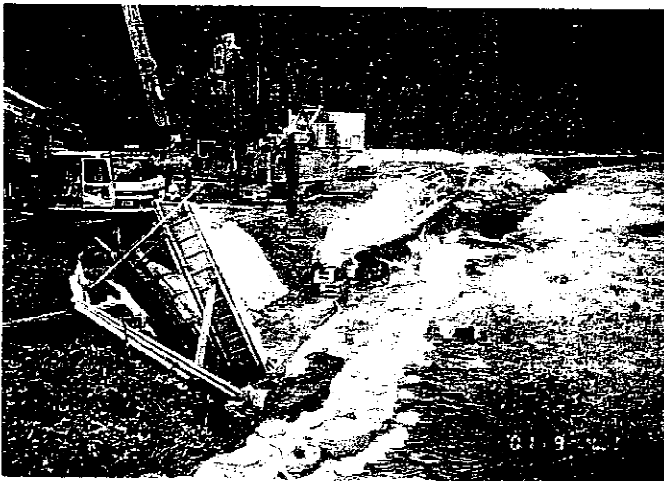


高時・杉野合流点

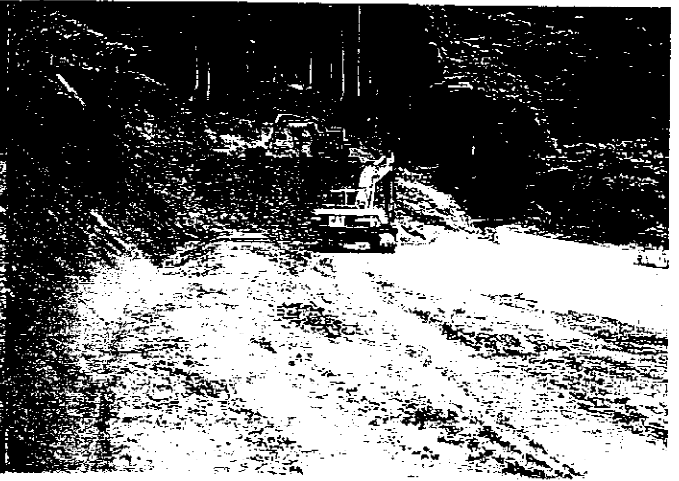


トンネル工事・護岸工事

# 公団丹生ダム工事



中河内下流



ダムサイト付近



中河内より下流で



ダムサイト付近



すぐ右下が高時川



土捨て場すぐ近く川